

令和7年度ひろしま自然保育推進事業 活動報告書

令和 8年 3月 31日

団体所在地 尾道市栗原町8261-1
団体の名称 社会福祉法人 清晃会
職・氏名 園長 仲原 恵美
(施設名 あゆみ保育園)

1 活動報告

【4月～6月】(春季)

(活動内容)・箇条書きで実施した内容を羅列

- ・夏野菜の苗植え(中玉、大玉トマト・きゅうり・ピーマン・ナス・枝豆・オクラ・かぼちゃ・まくわうりなど)
- ・さつま芋の苗植え ・泥んこ遊び
- ・よもぎ摘み ・柏餅づくり ・桜餅づくり
- ・梅しごと(梅干し・梅シロップ)
- ・散歩(春探し・草花遊び・虫探し・虫とり)

【7月～9月】(夏季)

(活動内容)・箇条書きで実施した内容を羅列

- ・夏野菜の収穫(玉ねぎ、トマト、キュウリ等)
- ・夏野菜を使つてのクッキング(そうめん瓜づくり・茹で枝豆・夏野菜カレー・オクラスープ・サラダなど) ・色水遊び
- ・梅ジュースづくり ・ひまわりと背比べ
- ・草花の色水遊び ・プール・水遊び
- ・散歩(夏探し・雨の日・宝探し・畑の草取りなど)

【10月～12月】(秋季)

(活動内容)・箇条書きで実施した内容を羅列

- ・さつま芋掘り ・焼き芋 ・玉ねぎ苗植え
- ・秋野菜を使つてのクッキング(焼き芋など)
- ・ブロッコリー・エンドウ豆植え
- ・散歩(遠出散歩・秋探し・野山探索・木の実拾い・草花木の実遊び・草山の斜面走り)
- ・遠足(遠出散歩)

【1月～3月】(冬季)

(活動内容)・箇条書きで実施した内容を羅列

- ・餅つき ・味噌づくり
- ・氷づくり
- ・お別れ遠足(千光寺 鎖山のぼり)
- ・散歩(冬探し・初春探し)
- ・つくし摘み
- ・自然保育アドバイザー研修

活動報告（詳細）

【4月～6月】



（エピソード記述）

全クラスで夏野菜の苗を植えました。植える前に年長組は、「苗当てクイズ」に挑戦！目の前に並んだ緑色の夏野菜の苗をじっと見つめる子どもたち。

「どれもおんなじに見える」「葉っぱの形がちょっと違うよ」「これトマトの匂いがする」と、小さな違いに気づき始めました。五感をフル活用して正解を導き出していましたよ。

0～5歳児全クラスで、土の感触を楽しみながら、一苗ずつ畑やプランターに大切に植えることができました

自分たちの手で育てる経験を通して、野菜への興味や、食べる事への感謝の気持ちが育っていく事を願っています。

【7月～9月】



（エピソード記述）

畑で大きくなったひまわり。太陽の光を浴びて、自分たちよりずっと大きくなったひまわりと自分の背丈と見比べて驚きの声を上げています。

昨年から大切に育ててきた玉ねぎの収穫です。葉をしっかり握って「うんとこしょ！」勢いよく抜けた玉ねぎは、まん丸と太った立派なものでした。泥だらけの手で宝物を抱え、「重たいね、おひげが生えてる」と子どもたちは、達成感にあふれていました。

収穫後は、みんなで皮むきに挑戦！指先に集中して、一枚ずつ丁寧にはがしていきました。

目の前の食材が自分たちの手で「食べられる姿」に変わっていく不思議をみんなで楽しみました。

【10月～12月】



(エピソード記述)

長く伸びたさつま芋のツルを力いっぱい引っ張り、土をかき分けると、真っ赤な顔を出したさつま芋が出てきました。土の匂い、芋の感触、力いっぱいツルを引く手応えなど、収穫の喜びや全身で秋を感じることができました。年長組は、収穫後にツルを使って大きなリースも作りました。

さつま芋を収穫した後に玉ねぎの苗を植えました。ネギのような細い苗をそっと土に入れて、丁寧に指先を使って土を被せて、優しくなでる姿が印象的でした。苗を匂って「玉ねぎのにおいする」と視覚・臭覚・触覚をフル活用しながら感じていました。

【1月～3月】



(エピソード記述)

自然保育アドバイザーの菊間さんと、当園の5歳児・近隣のこども園の5歳児と交流探検に行きました。

出発前に、新聞紙で作った冠を被って自分たちで見つけた草花や葉っぱなどをテープで貼って飾りを付けました。葉っぱもたくさん集めて星形・ハート型の型抜きパンチで飾って「かわいいね」と喜んでいました。

細い笹竹を切って竹笛を作り、「ピッ」と鳴らすと子どもたちの目が輝きました。みんなに1本ずつ作って鳴らしてみましたが、すぐには鳴らないけれど、唇の当て方や息の拭き方をアドバイスすると、帰るころになると音を鳴らせる子が増えてきました。

最後にチームごとで集めて作った自然物を見せ合い「不思議だな」「素敵だな」という心の動き（知的好奇心）を豊かにして、感性を育みました。

2 その他（自然体験活動の実施における今年度のプロセス）※記入必須

❁ 職員の資質向上について

- ・第2回ひろしま自然保育資質向上研修会に参加しました。
- ・自然保育アドバイザー（菊間先生）と、近隣のこども園と交流探検散歩をしました。冬・初春の自然物を使っての遊び方を学びました。
- ・園で育てる野菜の育て方を教え合いながら、各クラスで園児と一緒に学びました。

❁ 地域との関わりについて

- ・近隣の方の梅山で梅もぎをして、梅ジュースを作りました。
- ・近隣の方の畑を借りて、シルバー人材センターさんに頼んで芋や玉ねぎを植える畑を造ってもらいました。

❁ 保護者との関わりについて

- ・餅つきを保護者（卒園児の保護者も含む）の手伝いをいただき、一緒に楽しみました。
- ・夏祭りを保護者が主催して、園児と一緒に楽しみました。
- ・写真や公開日誌などで自然保育の様子を見てもらいました。

❁ その他

- ・自然に関するミニ図鑑を子どもが手に取れるところに置いて、名前や育て方などを調べました。

*より詳しく活動をアピールしたい施設は、ホームページやSNSのURLをご記入ください。

URL	
-----	--